



新年明けましておめでとう
ございます。平成26年の新春
を皆様にはお健やかに迎えら
れたことと、心よりお慶び申
上げます。

愛知学院は本年創立138
周年を迎え、中部地区で最も
古い歴史と伝統をもつ私学で
あります。大学は開学60年

「名城公園

キャンパスの開設」

学院長 小出 忠孝



第188号

編集発行

愛知学院大学
事務局 庶務課

☎ 470-0195

愛知県日進市岩崎町

阿良池12

電話 ☎ 0561-73-1111

「名城公園キャンパス新設」
近年、郊外の大学の都心回
帰の流れが盛んになっていま
す。本学も一昨年より開発を
進めてきた名城公園キャンパ
スは、名古屋市の中心にあり、
しかも名城公園の東に隣接す
る静かな環境で、教育研究に
最適な地区であります。その
上、地下鉄名城公園駅の前に
あり、JR東海道線・中央線、
名鉄、近鉄等すべての主要鉄
道に直結しているため交通の
便は最高で、名古屋近郊の主

要都市から30、40分以内の所
にあります。この地区に既設
の商、経営学部と昨年新設し
た経済学部、即ちビジネス系
3学部の2学年以上の専門課
程の教育を今春より開始しま
す。現在キャンパスのシンボ
ルである10階建ての講義室・研
究室棟を中心に、講義・大教
室棟、図書館・PC教室棟、
食堂・学生ホール棟を建設中
ですが、建物の建築工事は終
了し、現在は設備工事、内装
工事中です。教育設備として
は最新のAV設備、他キャン
パスとの遠隔授業システム、
双方の授業を可能にするア
クティブラーニング教室、一
人またはグループの学習効果
を深めるラーニングコモンズ
の開設等、教育設備は最新で
す。3月末に竣工式を行い4
月より開講します。その結果
本学は法人本部・歯・薬学部
のある名古屋市内の補元・末
盛キャンパスと、名古屋市郊
外の文系・社会系学部のある
日進キャンパスに次いで、第
3のキャンパスの誕生です。
躍動する社会と密接な連携の
もと、他学部との協力により、
大都市名古屋の知的拠点の構
築、さらに官公庁、経済界及
び各界との交流拠点を形成し
ます。また市民の生涯学習の
拠点として、市民講座の開設
等、経済・文化発展の核、社
会貢献センターとなる事を目
指します。

「高等教育の改革」
現在わが国では人口・産業・
社会の各構造が大きく変化し
ている上、世界的な経済不況
の波に見舞われ大変厳しい状
況が続いています。さらに一
昨昨年の東日本大震災、福
島の原発事故の突発により、
わが国は未曾有の危機に晒さ
れてきました。しかし社会は
本格的知識基盤社会を迎えて、

わが国を繁栄させる為に、高
等教育を受けた人材の必要性
は益々大々となってきます。質
の高い教育により豊かな教養
と高度の専門的能力を身に付
けた人材が益々重要となって
います。しかし近年の18才人
口の減少と大学の急増により、
大学全入と学生の学力低下
を招来していると言われてい
ます。

この様な大学教育の質の低
下に対し、一昨年6月に文科
省は「大学改革実行プラン」
社会の改革のエンジンとなる
大学づくり」を、昨年5月
に教育再生実行会議は「これ
からの大学教育の在り方につ
いて(第三次提言)」を、昨
年6月には「教育振興基本計
画」を閣議決定し、次々と発
表しました。何れも最近の大
学教育の低下が強く指摘され
ているのに対する各大学への
教育改革の勧告であります。

最近の社会の求める人材が高
度化・多様化するなか、大学
は教育内容を充実し、学生が
徹底して学ぶことのできる環
境を整備する必要があります。
その為に従来の「知識伝達型
の授業」から、学生が主体的
に問題を発見し解を見いだし
ていく「能動的学習」や、双
方向の講義、演習等の授業を
中心とした教育への質的転換
を促進する事が必要でありま
す。このため十分な質を伴っ
た学習時間を欧米並みの水準
に増加することや、学修支援
環境の改善などにより、社会
の期待に応える学生を送り出
す責任があります。

「大学進学率の上昇」
最近20年間わが国の大学進
学率は56%へと大幅に上昇し
てきました。しかしこの進学
率の上昇は日本だけでなく、
他の主要国でも大きく上昇
し、先進国の中で日本の進学

率は各国の平均以下であり、
さらに進学率の伸びは最低で
あります。一方、進学率の伸
びの大きい国ほど、経済成長
率も大きくなっており、高学
歴化と経済成長との関係を明
確に示しています。わが国も
大学進学率をさらに上昇させ
高等教育を終了者を増加させ
ないと、世界の経済成長につ
いていけなくなります。産業構
造の劇的な変化に対応するた
めに、高度な知識を身につけ
様々な分野で技術革新の担い
手となる人材を育てる必要が
あります。諸外国が急速に高
学歴化し経済力を強化しつつ
ある時に、わが国が現状に甘
んじていては、世界の経済・
科学の発展に遅れをとる危険
があります。そして単に量を
増やすだけでなく、教育の内
容を充実させ高等教育の質を
向上させる事が重要でありま
す。従来の教育方法・内容を
質的に転換向上させる事が求
められています。

「私学を巡る厳しい環境」
現在わが国は18才人口が1
10万人へ減少する中で、大
学は250校増加のため大学
全入時代を迎え、さらに志願
者が東京、関西の有名、大規
模校へ集中するため、地方の
中小規模232校(45.8%)
が定員割れとなっています。
この様に私学を取巻く厳しい
環境の中で大学として最も重
要なことは「学生に魅力ある
大学、就職に強い大学」にな
る事です。その為には、教育
内容を充実強化し、学士力を
十分に身につけ就職させる事
です。そのため全教職員が「私
学危機」の意識を持ち、大学
教育の充実強化に努め、この
厳しい時代を切り抜けるため
努力される事を、年頭にあた
り全教職員に特にお願いする
次第です。

あけましておめでとうござい
ます。重複となりますが、「謹
賀新年」「恭賀新年」うやう
やしく、謹んで新年を祝う素晴
しい言葉です。私の幼少期、い
い自身では、つい先年と思え
る本校の学生の頃は、コンピ
ニもファミレスも無く携帯電話
もパソコンも無く、ファックス
やコピーも身近にはありません
でした。デパート、商店は、年
始は休業しており、家は年末に
始の必需品を買い、不便さを
やうやくと謹んで受け入れて
おりました。本年の我が家ですが、
長女は韓国へ出掛け、長男は友
人と年越しを過ごし、妻は初春
大歌舞伎へと浮き立っております。
私一人徒然の正月に激しい有為
転変のこの頃を想ってみよう
と思います。

「成長の最大の資本は人である」
を内閣府は命題としています。
愛知学院大学の昨今では、東海
3県に加えて静岡県出身の学生
が約7割以上を占めております。
地方を支える中核人材を供出す
のは、地方の私大だと思えます。
大学が多く、「少子化」加えて
大卒の就職難がとりざたされ、
高等教育への進学者が減少して
おりますが、これは地方の骨組
みを崩す事になりかねません。
さらに県庁所在地以外の出身者
では、次世代の家族を生み出す
為に地元へ戻る事を選択するの
ですが、都会より、雇用、就職
に困難で、田舎へ行く程、公務員・
教員・団体職員、それ以外の事

業体がそもそも無い所も多くあ
ります。低賃金を親と同居でカ
バーし、結婚もできず、バラサ
イトシングルを永く続けるを
えない社会的弱者になってしま
うのも現実であります。親が居
なくなったらどうなるかわから
ない、と答える若者も多いです。
安倍首相が「ニエス」などで「家
族が大事だ」、「家族で助け合
わなくてはならない」と生活保
護や介護保険の見直しなどに
あて、しきりに発言されてい
ますが、「家」を存続させる美
風やノスタルジーを超えて、地
方の若者が自立できる様に、手
を差しける事も大学の役目で
はないかと思えます。

昨年、田中眞紀子文科大臣の
「大学の開設を認めない」とい
う発言がありました。後に撤回
されましたが、ここには、18歳
人口が減少しているにもかかわらず、
毎年、大学の数は増えて
おり、定員割れの私大が45%以
上存在するとの事実があるから
かと思えます。

愛知学院大学は学部の増設、
新校舎建設を達成し、長年コッ
コツと続けてきた、地道な努力
により、地方の私大の中では磐
石な位置にあります。後援会に
参加させて頂くと、日本の子供
をなんとかしたい、本大学の子
供をなんとかしたい、という声
を聞きますが、本学は我が子を
なんとかしたいのです。国にも行
政にも多々の問題が山積みであ
りますが、ぐずぐず言わず、ま
ず学べ、働けと言いたいのが親
の本音であります。

とりとめもなく書かせて頂き
ましたが、本年も愛知学院大学
の増大の発展と、皆様にとつて
素晴らしい年になりますように
心からお祈り申し上げ、新春の
ご挨拶と致します。

後援会 会長 湯浅 茂樹

「資本は人材」



後援会 会長 湯浅 茂樹

「愛知学院大学は学部の増設、
新校舎建設を達成し、長年コッ
コツと続けてきた、地道な努力
により、地方の私大の中では磐
石な位置にあります。後援会に
参加させて頂くと、日本の子供
をなんとかしたい、本大学の子
供をなんとかしたい、という声
を聞きますが、本学は我が子を
なんとかしたいのです。国にも行
政にも多々の問題が山積みであ
りますが、ぐずぐず言わず、ま
ず学べ、働けと言いたいのが親
の本音であります。

とりとめもなく書かせて頂き
ましたが、本年も愛知学院大学
の増大の発展と、皆様にとつて
素晴らしい年になりますように
心からお祈り申し上げ、新春の
ご挨拶と致します。

「愛知学院大学は学部の増設、
新校舎建設を達成し、長年コッ
コツと続けてきた、地道な努力
により、地方の私大の中では磐
石な位置にあります。後援会に
参加させて頂くと、日本の子供
をなんとかしたい、本大学の子
供をなんとかしたい、という声
を聞きますが、本学は我が子を
なんとかしたいのです。国にも行
政にも多々の問題が山積みであ
りますが、ぐずぐず言わず、ま
ず学べ、働けと言いたいのが親
の本音であります。

とりとめもなく書かせて頂き
ましたが、本年も愛知学院大学
の増大の発展と、皆様にとつて
素晴らしい年になりますように
心からお祈り申し上げ、新春の
ご挨拶と致します。

「愛知学院大学は学部の増設、
新校舎建設を達成し、長年コッ
コツと続けてきた、地道な努力
により、地方の私大の中では磐
石な位置にあります。後援会に
参加させて頂くと、日本の子供
をなんとかしたい、本大学の子
供をなんとかしたい、という声
を聞きますが、本学は我が子を
なんとかしたいのです。国にも行
政にも多々の問題が山積みであ
りますが、ぐずぐず言わず、ま
ず学べ、働けと言いたいのが親
の本音であります。

保護者向け

就職ガイダンスを開催

3年生の保護者を対象にした「保護者向け就職ガイダンス」が、大学祭期間中の11月2日(土)、日進キャンパス百周年記念講堂で開催された。就職活動が厳しい中、学生が就職活動を進めていく上で保護者の支援も重要な支えになってきている。そのため、保護者の方にも近年の就職環境や本学の就職サポート体制について知っていただくことが今年初めて行われたもので、約430名が出席した。

酒井邦雄キャリアセンター部長の開会挨拶の後、リクルートキャリア「就職ジャーナル」編集長の大黒光一氏が「昨今の就職活動と保護者の役割」と題して、最新の就職活動事情や保護者にできる支援などについて講演した。続いて、吉川吉美心理学教授による「就職活動期の子供と親の接し方」と、木村利行キャリアセンター係長から本学のサポート体制についての紹介があった。

希望者を対象に行ったキャリアセンター見学にも多くの保護者が参加し、関心の高さがうかがえた。また、「自分たちの時代と、現在の就職活動環境の違いがよくわかり、参考になった。」との声が多く寄せられた。

当日は愛学祭開催日でもあり、参加者には保護者向けガイ



イドブックなどの資料のほか、学生運営の模擬店でも利用できる学祭チケットも配られ、活気あるキャンパスを楽しんだ。

本を通して人を知る、人を通して本を知る
ビブリオバトルを開催

教養部学習支援室が主催するビブリオバトルが昨年11月22日、日進キャンパス1号館で開催された。



一冊おもしろいと思った本を持ち寄って、決められた時間内で発表・質疑応答を行い、一番読みたくなった本に投票して「チャンプ本」を決定するというもの。「本を通して人を知る、人を通して本を知る」のキャッチフレーズで、近年各地で行われるようになってきた。

当日は5人の参加者がそれぞれ3分間の発表後、2分間の質疑応答を行い、会場に集まった人の挙手による投票が行われた。固定観念が覆される新鮮さや、読書の原点は幼い頃の絵本、とアビールして見事「チャンプ本」に選ばれた晴山茜さんには学長賞として、

て、大野榮人学長から賞状と図書券が贈られた。受賞者(敬称略)と紹介した本は次の通り。

学長賞(チャンプ本)

晴山 茜

(健康科学科4年)

「りんごかもしれない」

敬贈賞

本山 健太

(法文学科4年)

「はばたけ、オレの自由ドリ」

宇佐見 啓

(歴史学科1年)

「新撰組頭末記」

阪井 勇太

(宗教文化学科4年)

「僕の小さな奇跡」

池上 彰氏

日進キャンパスでプレ講義

今年4月から本学経済学部の特任教授に就任するジャーナリストの池上彰氏が、昨年11月25日、日進キャンパスのけやきテラスでプレ講義を行った。

プレ講義は会場の前に座った学生11人に質問をしながら進められ、商・経営・経済学部の約270人が受講した。

冒頭で学生に高校と大学の違いについて問うかけ、「高校までは教科書があったが、これが正解というものが無い世の中で、答えを自分で考えて見つけ出していくのが大学での学びだ」と語った。

講義では「アベノミクス」の三本の矢を題材に取り上げて、異次元の金融緩和は具体的にどう進めるか、インフレとデフレの本質、成長戦略政策の難しさなどについて学生とコミュニケーションをとりながら熱弁をふるった。

講義後の質疑応答では、学生から「たくさんニュースがある中で自分に必要な大事なニュースを見分ける方法」を尋ねられ、「できればイン

ターネットのニュースよりは新聞を読んでみてほしい。コンビニエンスストアのおでんが冬ではなく、9月下旬から店に並ぶのはなぜか、そんな身の回りのものに注意を払ってみたい。」と答えた。

池上氏は4月オープン名城公園キャンパスで、春学期の毎週火曜に「経済学特講」の授業を受け持つ。講義では環太平洋連携協定(TPP)や消費税増税など、現在のニュースを切り口に経済理論について講義する予定で、商・経営・経済学部の学生が受講する。



池上 彰氏 特別プレ講義



文学部日本文化学科
明園 劉作勝 准教授画

歯学部
林 達秀 講師25th Symposium and Annual Meeting of the International Society for Ceramics in Medicine
でベストポスター賞を受賞

2013年11月7日から10日の会期でブカレスト(ルーマニア)で行われた25th Symposium and Annual Meeting of the International Society for Ceramics in Medicine (BIOCERAMICS 25)において、本学歯学部林 達秀講師がベストポスター賞を受賞した。

受賞の対象となった演題名は「rhBMP-2 induces immature muscular tissue to differentiate into bone-like tissue in vitro」である。以前より林講師は、骨形成因子であるBMPを胎仔ラットから抽出した未成熟筋組織に作用させることによって、in vitroで骨を誘導する実験を行っており、未成熟筋組織が骨様組織に分化していることを、これまでの組織、蛋白、遺伝子、元素レベルで証明したに加え、今回の発表では新たにその無機成分および有機成分を化学構造的に解析し、証明したことが高く評価され、受賞となった。

本研究成果の発展は、歯科界のみならず再生医療の進展に大いに貢献するものであり、今後、林講師の益々の活躍が期待される。



第61回愛学祭

「IKUSA 2013 愛学秋の陣」

第61回愛学祭は金・土・日曜日に開催したこともあり来場者は1万人を越え、模擬店や室内企画だけでなく、屋外メインステージでの新企画も盛り上りを見せました。「AGUROCK FES」では、本学の軽音楽系クラブが中心となり屋外メインステージでライブ演奏を披露し、多くの来場者を魅了しました。「ダンスSHOW」では、地域のダンススクールに通う子供たちを招き、屋外メインステージでダンスを披露してもらいました。子供たちの活躍を一目見るために保護者ら地域の



らいいました。愛学祭実行委員会を中心に教職員の皆様の協力もあり、第61回愛学祭を無事に閉幕することが出来ました。

(学生課 安達 俊哉)

図書館情報センター主催

第2回「ブック・アピール」

コンテスト」実施

第2回「ブック・アピール・コンテスト」を実施しました。応募総数18作品で、小説、古典、ビジネス本、自己啓発本など様々な分野の本について、アピールしていただきました。各学部から5名の審査委員による厳正なる審査の結果、次の6名の方々が受賞されました。

①最優秀賞 1名

文学部歴史学科3年

富田 桃子

『アルジャーノンに花束を』

②優秀賞 1名

心身科学研究科

心理学専攻博士

後期課程1年

三ツ村 美沙子

『つるかめ助産院』

③佳作 4名

健康栄養学科3年

岡本 葉美

『星の王子さま』

『ツナグ』

『ソフトラボイ』

『ディズニ』

『そらじの神様が』

『教えてくれたこと』

『去る12月10日(火)に本部棟2階の学長室にて、大野榮人学長より表彰状と記念品が授与されました。なお、受賞作品についての展示を図書館情報センター新館1階にて開

催(12月10日・11月17日まで)。さらに、受賞作品の図書については、推薦図書として各5冊ずつ購入し、借り出しできます。是非、学生の皆さんもこの機会に読んでみてください。第3回のコンテストの時には、さらなる応募者増を期待しています。

図書館情報センター

仙石真夕美



AGU図書館情報センター・日進市立図書館共催

センター所蔵16ミリ映画上映と講演会を開催

平成22年4月に日進市と本学の官学連携の協定が締結され、様々な交流が深められています。本学図書館情報セン



ターでは、先回の16ミリ映画「日本の文様」に続き、日進市立図書館との共催にて、センター所蔵の16ミリ映画「奥三河の花祭り」(制作・岩波映画)の上映会と講演会を日進市立図書館・視聴覚ホールにて、去る平成25年10月8日(金)日に開催しました。

奥三河の花祭りは、奥三河で大切に伝承されてきた「花祭り」であり、国の重要無形文化財にも指定されています。16ミリ映画鑑賞後、本学名誉教授、赤池憲昭先生による講演を行いました。「奥三河の花祭り」日本人の儀礼感覚を

オーストラリアボンド大学

ギャビン真佐子氏による講演会を開催

学術交流協定校であるオーストラリア Bond University Faculty of Humanities & Social Sciences (ボンド大学人文・

社会学部) 准教授のギャビン真佐子氏を招聘し、12月5日(木)・6日(金)の2日にわたり講演会を開催した。

学生を中心に約170名が聴講した。

ボンド大学と本学の関係

講演会は、研究テーマである「大逆事件と安部龍雄」について、日本の社会主義の歴史をお話いただいたほか、ボンド大学と本学との間で続けられている学生・教員間の交流についても紹介があった。

また、来年度の交換留学生として本学へ留学を予定している2名のボンド大学生からのビデオメッセージも上映された。

文学部国際文化学科・グローバル英語学科・歴史学科の

よる日本語部門のスピーチが行なわれた。

第10回 英語と日本語によるスピーチの祭典

12月7日(土)日進キャンパス・学院会館ホールにおいて、第10回英語と日本語によるスピーチの祭典が開催された。

この祭典は国際交流センター主催で行われ、後援に中日新聞社、日進市国際交流協会、長久手町国際交流協会、御熊谷組のもと実施され、当日は国際交流センター事務長の開会宣言、引田国際交流センター所長の挨拶の後、英語部門21名のスピーチが行なわれ、休憩をはさみ、留学生14名に

この祭典は国際交流センター主催で行われ、後援に中日新聞社、日進市国際交流協会、長久手町国際交流協会、御熊谷組のもと実施され、当日は国際交流センター事務長の開会宣言、引田国際交流センター所長の挨拶の後、英語部門21名のスピーチが行なわれ、休憩をはさみ、留学生14名に

10回目となる今回は、「The Campus in the Next 10 years キャンパスの将来像」をテーマにスピーチを行った。

この祭典は国際交流センター主催で行われ、後援に中日新聞社、日進市国際交流協会、長久手町国際交流協会、御熊谷組のもと実施され、当日は国際交流センター事務長の開会宣言、引田国際交流センター所長の挨拶の後、英語部門21名のスピーチが行なわれ、休憩をはさみ、留学生14名に

この祭典は国際交流センター主催で行われ、後援に中日新聞社、日進市国際交流協会、長久手町国際交流協会、御熊谷組のもと実施され、当日は国際交流センター事務長の開会宣言、引田国際交流センター所長の挨拶の後、英語部門21名のスピーチが行なわれ、休憩をはさみ、留学生14名に



【学長賞】
西田 栄一(文・グローバル英語4年)
太 美善(心身・健康栄養4年)

【国際交流センター所長賞】
山内 頼人(総合政策研究科 博士2年)
李 昌鎬(経営学研究科 修士2年)

【中日新聞社賞】
目黒 一誠(文・グローバル英語1年)
張 せい文(経営学研究科 修士1年)

【長久手市国際交流協会賞】
江原 真理(文・国際文化1年)

【日進市国際交流協会賞】
許 眞碩(経営・経営2年)

【審査委員特別賞】
高橋 沙耶香(文・グローバル英語1年)
キョウ 立鶴(経営学研究科 修士1年)

【学長賞】
西田 栄一(文・グローバル英語4年)
太 美善(心身・健康栄養4年)

【国際交流センター所長賞】
山内 頼人(総合政策研究科 博士2年)
李 昌鎬(経営学研究科 修士2年)

【中日新聞社賞】
目黒 一誠(文・グローバル英語1年)
張 せい文(経営学研究科 修士1年)

【長久手市国際交流協会賞】
江原 真理(文・国際文化1年)

【日進市国際交流協会賞】
許 眞碩(経営・経営2年)

【審査委員特別賞】
高橋 沙耶香(文・グローバル英語1年)
キョウ 立鶴(経営学研究科 修士1年)

第32回法学部

学生法律討論会開催

法学部が法学部の学生を対象に行っている学生法律討論会が昨年11月12日(火)、日進キャンパス6501教室で開催された。この討論会は毎年実施され、今回で32回目となる。

栗田直樹法学部長によるあいさつの後、事前に発表されている問題について、7名の立論者が各々の見解から意見を述べ、各立論者の発表の後、聴講の学生による質疑応答が行なわれた。



優勝 石川 幸平(3年)

準優勝 中智 峰史(1年)

3位 間瀬みづき(4年)

優勝者には学長杯・賞状、ならびに副賞として賞金3万円(図書券)・記念品が贈られた。受賞者は次のとおり。

大本山永平寺

大本山総持寺

安居(あんご)説明会を実施

11月27日(水)午後1時30分より、日進キャンパス本部棟第2会議室において安居説明会が実施された。

当日は12名の掛搭(かた)志願者が参加した。

内田友宏事務局長の挨拶の後、曹洞宗大本山永平寺維那(いのう)・宗像義法老師、同持寺維那補兼講師・高屋継仁老師による安居説明が行なわれた。

老師からは修行にあたっての準備や心構え、本山での修行について、わかりやすく説明があり、出席した寺院の子弟も熱心に聞き入っていた。



就職活動について

4年生の方へ

新年を迎えご家庭では団欒のひと時をお過ごしのことと思います。卒業後の就職先が決定している学生は、これから始まる社会人としてのマナーをはじめ話し方等を研究しておいてください。

また、今も就職活動を続けている学生諸君にはキャリアセンターは全力でサポートしてまいりますので立ち寄ってください。中堅・中小企業は今までに4年生の採用活動を行っており、4年生に対する求人は12月初めの時点で8500社を超え、前年度比20%増となっております。愛知学院の学生が欲しいと言っているだけの企業がたくさんあります。現在でも一週間平均で200社を超える求人が寄せられています。これらの求人はネット上でも確認できますので、これを基に就職活動を進めていくようにご案内ください。

そして、毎日1社ずつ学内で企業説明会を行っていますので、ぜひ参加していただくようご案内ください。この学内説明会は「就職ラストサポート」と銘打ち、卒業式を迎える3月まで続けてまいります。

最後に、就職が決まっているもののキャリアセンターに報告していない、あるいは未決定で活動状況を報告していない学生がいますので必ず報告するようお願いいたします。

3年生の方へ

昨年11月2日(大学祭中)に3年生の保護者を対象にしたガイダンスを初めて開催いたしました。400名を超える保護者の方にご参加いただき、「今どきの就活を知りましょう」という趣旨のもと、講演及びガイダンスを実施いたしました。ご出席いただいた保護者の方には感謝申し上げます。

さて、就職活動が12月1日、解禁され、各地で企業説明会が実施されております。安部政権の経済政策「アベノミクス」で業績が回復している業界はあるものの、引き続き、採用数を絞る企業も少なくありません。しかし、企業の採用意欲は高まり、「量より質」を重視する大手企業の採用傾向は依然として強くなりそうです。

さて、保護者の方へのお願いです。就職活動は学生自身が遂行して行かなくてはなりません。インターネット上で企業情報を集めることくらいは手伝うことができますが、保護者の方が直接企業に連絡するのはやめて下さい。企業側は、そうした保護者の子どもは嫌います。自分で考え、行動できない学生は採用されません。「子離れ」学生側からすれば「親離れ」が必要です。

今の学生は過酷な環境での就活を強いられます。関心も示さずに「あなたの好きにしてください」と突き放すのはやめてください。まずは大いに関心を持ち、今どきの就

活を知ってください。陰でサポートし様子を見ながら、悩んだり困ったりしているようなら状況を聞いてみましょう。もちろん相談されたら積極的に助言してあげてください。

また、キャリアセンターでは、就活時に使える「履歴書の書き方講座」や「エントリーの書き方講座」など無料講座を数多く行っていますので活用してください。進路相談などはカウンセラーが常駐して丁寧に行っておりますので気軽に利用してください。

キャリアセンター就職課長
伊藤孝真



2014 学内就職セミナー

※各企業・団体の都合により参加日が変わる場合があります

1月28日(火)スクール形式

No.	社名・団体名	事業内容
1	株式会社銀行	銀行・証券・保険
2	井村屋グループ	食品
3	JTBグループ	ホテル・旅行
4	株式会社生命保険(日本生命グループ)	サービス

1月29日(水)スクール形式

No.	社名・団体名	事業内容
1	株式会社銀行	銀行・証券・保険
2	株式会社銀行	銀行・証券・保険
3	株式会社銀行	銀行・証券・保険
4	伊勢湾海運	運輸・物流
5	株式会社銀行	銀行・証券・保険
6	株式会社銀行	銀行・証券・保険
7	株式会社銀行	銀行・証券・保険

1月30日(木)スクール形式

No.	社名・団体名	事業内容
1	大和証券	銀行・証券・保険
2	株式会社銀行	銀行・証券・保険
3	株式会社銀行	銀行・証券・保険
4	セキスイハイム中部	住宅・建設・不動産
5	名古屋トヨペット	カーディーラー
6	高見橋 TAKAMI BRIDAL	サービス
7	愛知県警察本部	公務員

1月31日(金)スクール形式

No.	社名・団体名	事業内容
1	株式会社銀行	銀行・証券・保険
2	株式会社銀行	銀行・証券・保険
3	株式会社銀行	銀行・証券・保険
4	株式会社銀行	銀行・証券・保険
5	株式会社銀行	銀行・証券・保険
6	株式会社銀行	銀行・証券・保険
7	株式会社銀行	銀行・証券・保険

1月28日(火)ブース形式

No.	社名・団体名	事業内容
1	愛知信用保証協会	銀行・証券・保険
2	株式会社銀行	銀行・証券・保険
3	中田信用金庫	銀行・証券・保険
4	東海信用金庫	銀行・証券・保険
5	東海信用金庫	銀行・証券・保険
6	西尾信用金庫	銀行・証券・保険
7	東海東京証券	銀行・証券・保険
8	大正製薬グループ	医薬品・医療・化粧品
9	中水薬品	医薬品・医療・化粧品
10	株式会社銀行	銀行・証券・保険
11	株式会社銀行	銀行・証券・保険
12	株式会社銀行	銀行・証券・保険
13	株式会社銀行	銀行・証券・保険
14	株式会社銀行	銀行・証券・保険
15	株式会社銀行	銀行・証券・保険
16	株式会社銀行	銀行・証券・保険
17	三井物産	銀行・証券・保険
18	アイホン	製造(電気・機械・金属等)
19	北川工業	製造(電気・機械・金属等)
20	株式会社銀行	銀行・証券・保険
21	株式会社銀行	銀行・証券・保険
22	株式会社銀行	銀行・証券・保険
23	株式会社銀行	銀行・証券・保険
24	株式会社銀行	銀行・証券・保険
25	株式会社銀行	銀行・証券・保険
26	株式会社銀行	銀行・証券・保険
27	株式会社銀行	銀行・証券・保険
28	株式会社銀行	銀行・証券・保険
29	株式会社銀行	銀行・証券・保険
30	株式会社銀行	銀行・証券・保険
31	株式会社銀行	銀行・証券・保険
32	株式会社銀行	銀行・証券・保険
33	株式会社銀行	銀行・証券・保険
34	株式会社銀行	銀行・証券・保険
35	株式会社銀行	銀行・証券・保険
36	株式会社銀行	銀行・証券・保険
37	株式会社銀行	銀行・証券・保険
38	株式会社銀行	銀行・証券・保険
39	株式会社銀行	銀行・証券・保険
40	株式会社銀行	銀行・証券・保険
41	株式会社銀行	銀行・証券・保険
42	株式会社銀行	銀行・証券・保険
43	株式会社銀行	銀行・証券・保険
44	株式会社銀行	銀行・証券・保険
45	株式会社銀行	銀行・証券・保険
46	株式会社銀行	銀行・証券・保険
47	株式会社銀行	銀行・証券・保険
48	株式会社銀行	銀行・証券・保険
49	株式会社銀行	銀行・証券・保険
50	株式会社銀行	銀行・証券・保険
51	株式会社銀行	銀行・証券・保険
52	株式会社銀行	銀行・証券・保険
53	株式会社銀行	銀行・証券・保険
54	株式会社銀行	銀行・証券・保険
55	株式会社銀行	銀行・証券・保険
56	株式会社銀行	銀行・証券・保険
57	株式会社銀行	銀行・証券・保険
58	株式会社銀行	銀行・証券・保険
59	株式会社銀行	銀行・証券・保険
60	株式会社銀行	銀行・証券・保険
61	株式会社銀行	銀行・証券・保険
62	株式会社銀行	銀行・証券・保険
63	株式会社銀行	銀行・証券・保険
64	株式会社銀行	銀行・証券・保険
65	株式会社銀行	銀行・証券・保険

1月29日(水)ブース形式

No.	社名・団体名	事業内容
1	株式会社銀行	銀行・証券・保険
2	株式会社銀行	銀行・証券・保険
3	株式会社銀行	銀行・証券・保険
4	株式会社銀行	銀行・証券・保険
5	株式会社銀行	銀行・証券・保険
6	株式会社銀行	銀行・証券・保険
7	株式会社銀行	銀行・証券・保険
8	株式会社銀行	銀行・証券・保険
9	株式会社銀行	銀行・証券・保険
10	株式会社銀行	銀行・証券・保険
11	株式会社銀行	銀行・証券・保険
12	株式会社銀行	銀行・証券・保険
13	株式会社銀行	銀行・証券・保険
14	株式会社銀行	銀行・証券・保険
15	株式会社銀行	銀行・証券・保険
16	株式会社銀行	銀行・証券・保険
17	株式会社銀行	銀行・証券・保険
18	株式会社銀行	銀行・証券・保険
19	株式会社銀行	銀行・証券・保険
20	株式会社銀行	銀行・証券・保険
21	株式会社銀行	銀行・証券・保険
22	株式会社銀行	銀行・証券・保険
23	株式会社銀行	銀行・証券・保険
24	株式会社銀行	銀行・証券・保険
25	株式会社銀行	銀行・証券・保険
26	株式会社銀行	銀行・証券・保険
27	株式会社銀行	銀行・証券・保険
28	株式会社銀行	銀行・証券・保険
29	株式会社銀行	銀行・証券・保険
30	株式会社銀行	銀行・証券・保険
31	株式会社銀行	銀行・証券・保険
32	株式会社銀行	銀行・証券・保険
33	株式会社銀行	銀行・証券・保険
34	株式会社銀行	銀行・証券・保険
35	株式会社銀行	銀行・証券・保険
36	株式会社銀行	銀行・証券・保険
37	株式会社銀行	銀行・証券・保険
38	株式会社銀行	銀行・証券・保険
39	株式会社銀行	銀行・証券・保険
40	株式会社銀行	銀行・証券・保険
41	株式会社銀行	銀行・証券・保険
42	株式会社銀行	銀行・証券・保険
43	株式会社銀行	銀行・証券・保険
44	株式会社銀行	銀行・証券・保険
45	株式会社銀行	銀行・証券・保険
46	株式会社銀行	銀行・証券・保険
47	株式会社銀行	銀行・証券・保険
48	株式会社銀行	銀行・証券・保険
49	株式会社銀行	銀行・証券・保険
50	株式会社銀行	銀行・証券・保険
51	株式会社銀行	銀行・証券・保険
52	株式会社銀行	銀行・証券・保険
53	株式会社銀行	銀行・証券・保険
54	株式会社銀行	銀行・証券・保険
55	株式会社銀行	銀行・証券・保険
56	株式会社銀行	銀行・証券・保険
57	株式会社銀行	銀行・証券・保険
58	株式会社銀行	銀行・証券・保険
59	株式会社銀行	銀行・証券・保険
60	株式会社銀行	銀行・証券・保険
61	株式会社銀行	銀行・証券・保険
62	株式会社銀行	銀行・証券・保険
63	株式会社銀行	銀行・証券・保険
64	株式会社銀行	銀行・証券・保険
65	株式会社銀行	銀行・証券・保険

1月30日(木)ブース形式

No.	社名・団体名	事業内容
1	株式会社銀行	銀行・証券・保険
2	株式会社銀行	銀行・証券・保険
3	株式会社銀行	銀行・証券・保険
4	株式会社銀行	銀行・証券・保険
5	株式会社銀行	銀行・証券・保険
6	株式会社銀行	銀行・証券・保険
7	株式会社銀行	銀行・証券・保険
8	株式会社銀行	銀行・証券・保険
9	株式会社銀行	銀行・証券・保険
10	株式会社銀行	銀行・証券・保険
11	株式会社銀行	銀行・証券・保険
12	株式会社銀行	銀行・証券・保険
13	株式会社銀行	銀行・証券・保険
14	株式会社銀行	銀行・証券・保険
15	株式会社銀行	銀行・証券・保険
16	株式会社銀行	銀行・証券・保険
17	株式会社銀行	銀行・証券・保険
18	株式会社銀行	銀行・証券・保険
19	株式会社銀行	銀行・証券・保険
20	株式会社銀行	銀行・証券・保険
21	株式会社銀行	銀行・証券・保険
22	株式会社銀行	銀行・証券・保険
23	株式会社銀行	銀行・証券・保険
24	株式会社銀行	銀行・証券・保険
25	株式会社銀行	銀行・証券・保険
26	株式会社銀行	銀行・証券・保険
27	株式会社銀行	銀行・証券・保険
28	株式会社銀行	銀行・証券・保険
29	株式会社銀行	銀行・証券・保険
30	株式会社銀行	銀行・証券・保険
31	株式会社銀行	銀行・証券・保険
32	株式会社銀行	銀行・証券・保険
33	株式会社銀行	銀行・証券・保険
34	株式会社銀行	銀行・証券・保険
35	株式会社銀行	銀行・証券・保険
36	株式会社銀行	銀行・証券・保険
37	株式会社銀行	銀行・証券・保険
38	株式会社銀行	銀行・証券・保険
39	株式会社銀行	銀行・証券・保険
40	株式会社銀行	銀行・証券・保険
41	株式会社銀行	銀行・証券・保険
42	株式会社銀行	銀行・証券・保険
43	株式会社銀行	銀行・証券・保険
44	株式会社銀行	銀行・証券・保険
45	株式会社銀行	銀行・証券・保険
46	株式会社銀行	銀行・証券・保険
47	株式会社銀行	銀行・証券・保険
48	株式会社銀行	銀行・証券・保険
49	株式会社銀行	銀行・証券・保険
50	株式会社銀行	銀行・証券・保険
51	株式会社銀行	銀行・証券・保険
52	株式会社銀行	銀行・証券・保険
53	株式会社銀行	銀行・証券・保険
54	株式会社銀行	銀行・証券・保険
55	株式会社銀行	銀行・証券・保険
56	株式会社銀行	銀行・証券・保険
57	株式会社銀行	銀行・証券・保険
58	株式会社銀行	銀行・証券・保険
59	株式会社銀行	銀行・証券・保険
60	株式会社銀行	銀行・証券・保険
61	株式会社銀行	銀行・証券・保険
62	株式会社銀行	銀行・証券・保険
63	株式会社銀行	銀行・証券・保険
64	株式会社銀行	銀行・証券・保険

1月31日(金)ブース形式

No.	社名・団体名	事業内容
1	株式会社銀行	銀行・証券・保険
2	株式会社銀行	銀行・証券・保険
3	株式会社銀行	銀行・証券・保険
4	株式会社銀行	銀行・証券・保険
5	株式会社銀行	銀行・証券・保険
6	株式会社銀行	銀行・証券・保険
7	株式会社銀行	銀行・証券・保険
8	株式会社銀行	銀行・証券・保険
9	株式会社銀行	銀行・証券・保険
10	株式会社銀行	銀行・証券・保険
11	株式会社銀行	銀行・証券・保険
12	株式会社銀行	銀行・証券・保険
13	株式会社銀行	銀行・証券・保険
14	株式会社銀行	銀行・証券・保険
15	株式会社銀行	銀行・証券・保険
16	株式会社銀行	銀行・証券・保険
17	株式会社銀行	銀行・証券・保険
18	株式会社銀行	銀行・証券・保険
19	株式会社銀行	銀行・証券・保険
20	株式会社銀行	銀行・証券・保険
21	株式会社銀行	銀行・証券・保険
22	株式会社銀行	銀行・証券・保険
23	株式会社銀行	銀行・証券・保険
24	株式会社銀行	銀行・証券・保険
25	株式会社銀行	銀行・証券・保険
26	株式会社銀行	銀行・証券・保険
27	株式会社銀行	銀行・証券・保険
28	株式会社銀行	銀行・証券・保険
29	株式会社銀行	銀行・証券・保険
30	株式会社銀行	銀行・証券・保険
31	株式会社銀行	銀行・証券・保険
32	株式会社銀行	銀行・証券・保険
33	株式会社銀行	銀行・証券・保険
34	株式会社銀行	銀行・証券・保険
35	株式会社銀行	銀行・証券・保険
36	株式会社銀行	銀行・証券・保険
37	株式会社銀行	銀行・証券・保険
38	株式会社銀行	銀行・証券・保険
39	株式会社銀行	銀行・証券・保険
40	株式会社銀行	銀行・証券・保険
41	株式会社銀行	銀行・証券・保険
42	株式会社銀行	銀行・証券・保険
43	株式会社銀行	銀行・証券・保険
44	株式会社銀行	銀行・証券・保険
45	株式会社銀行	銀行・証券・保険
46	株式会社銀行	銀行・証券・保険
47	株式会社銀行	銀行・証券・保険
48	株式会社銀行	銀行・証券・保険
49	株式会社銀行	銀行・証券・保険
50	株式会社銀行	銀行・証券・保険
51	株式会社銀行	銀行・証券・保険
52	株式会社銀行	銀行・証券・保険
53	株式会社銀行	銀行・証券・保険
54	株式会社銀行	銀行・証券・保険
55	株式会社銀行	銀行・証券・保険
56	株式会社銀行	銀行・証券・保険
57	株式会社銀行	銀行・証券・保険
58	株式会社銀行	銀行・証券・保険
59	株式会社銀行	銀行・証券・保険
60	株式会社銀行	銀行・証券・保険
61	株式会社銀行	銀行・証券・保険
62	株式会社銀行	銀行・証券・保険
63	株式会社銀行	銀行・証券・保険
64	株式会社銀行	銀行・証券・保険

平成25年度

クラブ優勝祝賀会開催



平成25年度クラブ優勝祝賀会が同年12月4日(水)に開催された。会場となった日進キャンパス・学院会館には、今年度(一部に前年度も含む)の間に課外活動において優秀な成績を収めた団体・個人の

クラブ部員をはじめ、大学関係者、大学後援会本部役員など多数の参加者が集まった。招待の対象となる団体・個人は、団体の部については日本代表、全日本選手権大会8位までに入賞、東日本・西日本大会などの地方大会にて優勝・準優勝、中部・東海・東大会にて優勝となった団体、また個人の部では、最優秀選手賞やベストナイン等の受賞を受けた者など、それぞれの活動において顕著な成績を収めたものが選出され、今年度においては団体表彰54団体、個人表彰112名が対象。

開式に当たり大野崇人学長より学生の健闘を讃える挨拶、湯浅茂樹大学後援会会長の祝辞の後、クラブ顧問部長代表として、岡島秀隆ヨット部・少林寺拳法部顧問、クラブ学生代表として、ボクシング部から鈴木慎二選手(法学部法律学科3年)が謝辞を述べ、高木敬一学生部長による乾杯の音頭があり祝賀会が始まった。

会の終了時には、全員での校歌斉唱が行われ、和やかな雰囲気の中で進行された後、閉会となった。

出席した各クラブの学生諸君については、部員一丸となつてさらなる成績の飛躍を目指すことを期待したい。

こども大学
にっしん開催

11月17日(土)、24日(土)の2日間、日進キャンパスにて日進市主催の「こども大学にっしん」が開催された。

この企画は、本学と日進市との連携協力協定に基づくもので、今年で3年目を迎えた。今年度から日進市役所企画政策課から教育委員会に担当が代わった。

企画概要に変更は無く、次世代を担う子供たちの知的好奇心を高める学びの場を提供することを目的に、日進市内在住の小学生4年・5年・6年生を対象に開催され、全国的にも珍しい取組。

今回は2週連続の開催ということもあり、昨年度より参加児童数が減ってしまつたが、

小学生13名が参加した。両日とも午前・午後の90分の講義が開催された。

17日の午前は「みんなで体を動かそう!!」をテーマに水戸弘史・内藤正和・渡辺輝也心身科学部講師と心身科学部の学生によるレクレーションが行われ、昼食後、午後1時より「発明とチームワーク」をテーマに内藤興経営学部教授による授業が行われ、参加児童を2チームに分けてエッグドロップ(卵を落とさずとも割れないように工夫する。)を行った。



24日には「税金と私たちの暮らし」をテーマに中野健秀商学部准教授、岡谷良二講師による授業が行われ、消費税

本学OBの
浦野博司投手

北海道日本ハムファイターズ入団



本学硬式野球部出身で2012年法学部を卒業した浦野博司投手(セガサミー)が、昨年行われたプロ野球ドラフト会議で北海道日本ハムファイターズより2位指名を受け、入団することが決まった。

本学在学中はエースとして活躍し、最速151キロの直球と多彩な変化球を武器にエースとして好成績を残し、3年春・4年春にはMVP、ベストナイン(共に愛知大学リーグ)に輝いた。

また、大学4年次の春の全日本大学野球選手権大会ではベスト8、秋の明治神宮大会では準優勝という輝かしい成績を残した。

浦野君は11月24日に札幌市内のホテルで行われた新入団選手発表で、「ユニフォームを着て子供の頃からの事が、ない、わくわくするのと同時に責任を感じています。真つ直ぐで勝負ができる投手を目指します。」と抱負を語った。今後の浦野君の活躍を期待する。

剣道部

全日本学生剣道優勝大会で
ベスト8

本学剣道部が、昨年11月4日に日本武道館で行われた全日本学生剣道優勝大会に出場し、男子の部で敢闘賞(ベスト8)を勝ち取った。

9月の東海学生優勝大会で優勝して全日本大会に出場した同部は、1回戦で新潟大学に4対0、2回戦で日本経済大学に3対1、3回戦では流通経済大学に4対1と快勝し、準々決勝に進んだ。準々決勝の相手は、今大会で優勝を収めた強豪の筑波大学。残念ながら1対6で敗れたが、

優勝して全日本大会に出場した同部は、1回戦で新潟大学に4対0、2回戦で日本経済大学に3対1、3回戦では流通経済大学に4対1と快勝し、準々決勝に進んだ。準々決勝の相手は、今大会で優勝を収めた強豪の筑波大学。残念ながら1対6で敗れたが、



敢闘賞という見事な成績を収めた。

第61回 全日本学生剣道優勝大会

第61回 全日本学生剣道優勝大会

2014年度愛知学院大学入試

「安心Net出願」を導入

本学の2014年度入試は、昨年10月実施のアドミッション・オフィス(AO)入試でスタート。11月には推薦入試も終了し、新年を迎えていよいよ入試本番の時期となる。

2014年度入試から学部への入試で「安心Net出願」を導入。「安心Net出願」で出願した場合、全試験で郵送出願に比べて5,000円割引となり、検定料負担が大幅に軽減される。

入学試験の詳細は、受験生サイトCampus Navi(「AGUナビ」で検索可)に掲載されている。

研究科	出願期間	試験日
文学研究科・心身科学研究科 法学研究科	2014年 1月15日(水)～1月22日(水)	2月6日(木)
商学研究科・経営学研究科 総合政策研究科		2月7日(金)

(問い合わせ: 薬学部事務局)

研究科	出願期間	試験日
薬学研究科・薬科学研究科	2014年 1月14日(火)～1月23日(木)	2月4日(火)

(問い合わせ: 歯学部事務局)

研究科	出願期間	試験日
歯学研究科	2013年 12月9日(月)～2014年 1月7日(火)	1月14日(火)

愛知学院大学法科大学院 入試日程
(問い合わせ: 法科大学院事務局)

個別・事前審査	出願期間	試験日
2014年 1月10日(金)～1月20日(月)	2014年 1月27日(月)～2月3日(月)	一般試験 2月22日(土) 法律科目試験 2月23日(日)

愛知学院大学 入試日程(問い合わせ: 入試センター)

試験区分	学部・学科	出願期間	試験日
前期A	文・心身科学・商 経法・経済・法 総合政策	2014年 【Net出願】1月6日(月)～1月25日(土) 【郵送出願】1月6日(月)～1月23日(木) (締切日消印有効) 【持参】1月24日(金)のみ	2月1日(土)～4日(火) [注1]
	薬学部		2月2日(日)・3日(月) [注1]
	歯学部		2月3日(月)
	短期大学部		2月1日(土)・3日(月) [注1]
前期B	全学部全学科 (薬・歯・短期大学部を除く)	2014年 【Net出願】1月6日(月)～1月25日(土) 【郵送出願】1月6日(月)～1月23日(木) (締切日消印有効) 【持参】1月24日(金)のみ	2月1日(土)・4日(火) [注1]
前期M	全学部全学科 (薬・歯・短期大学部を除く)		2月5日(水)
センタープラス	全学部		個別試験は実施しない
「センター試験」 利用試験Ⅰ期	文・心身科学・商・経営 経済・法・総合政策 薬・短期大学部	2014年 【Net出願】1月6日(月)～1月29日(水) 【郵送出願】1月6日(月)～1月23日(木) (締切日消印有効) 【持参】1月24日(金)のみ	個別試験は実施しない
	歯学部	2014年 【Net出願】1月6日(月)～1月25日(土) 【郵送出願】1月6日(月)～1月23日(木) (締切日消印有効) 【持参】1月24日(金)のみ	2月3日(月)
中期試験	全学部	2014年 【Net出願】1月6日(月)～2月4日(火) 【郵送出願】1月6日(月)～2月3日(月) (締切日消印有効) 【持参】2月4日(火)のみ	2月14日(金)
「センター試験」 利用試験Ⅱ期	文・心身科学・商 経済・経済・法 総合政策・薬	2014年 【Net出願】2月17日(月)～3月4日(火) 【郵送出願】2月17日(月)～2月27日(木) (締切日消印有効) 【持参】2月28日(金)のみ	個別試験は実施しない
	歯学部	2014年 【Net出願】2月17日(月)～2月28日(金) 【郵送出願】2月17日(月)～2月27日(木) (締切日消印有効) 【持参】2月28日(金)のみ	3月10日(月)
後期試験	全学部	2014年 【Net出願】2月17日(月)～2月28日(金) 【郵送出願】2月17日(月)～2月27日(木) (締切日消印有効) 【持参】2月28日(金)のみ	3月10日(月)

[注1] 試験日は出願時に選択してください。試験日が異なれば同一学科および他学科を併願することができます。